

SONGWON、2026 年第 3 四半期の堅調な成長と収益性の向上を発表

- **2026 年第 3 四半期の連結総売上: 3,012 億 400 万 KRW**
- **当期の売上総利益率: 20.3% (前年同期比 6.7 パーセンテージポイント 増)**
- **当期純利益: 前年同期の 16 億 9,700 万 KRW から 130 億 1,700 万 KRW に増加**

ウルサン・韓国 – 2026 年 11 月 13 日 – SONGWON Industrial Group (**www.songwon.com**) は本日、2026 年第 3 四半期の業績を発表しました。2026 年第 3 四半期の連結売上高は前年同期比 16.5% 増の 3,012 億 400 万 KRW となり、純利益は前年同期の 16 億 9,700 万 KRW から 130 億 1,700 万 KRW へと大幅に増加しました。2026 年 1 ～ 9 月のグループ売上高は前年同期比 12.4% 増の 8,989 億 1,700 万 KRW となり、売上総利益率は 7.3 パーセンテージポイント増加して 21.6% となりました。純利益も前年同期の 50 億 7,300 万 KRW から 607 億 2,700 万 KRW へと大幅に増加しました。前年同期比では好調な業績を達成したものの、2026 年第 3 四半期には米ドルおよびユーロに対して韓国ウォンが上昇したことで、原材料コストに対する売上高にマイナスの影響が生じました。また、為替差損もグループの業績を圧迫しました。

単位: 百万 KRW	第 3 四半期			9 月までの累計		
	2026	2025	Δ%	2026	2025	Δ%
売上	301,204	258,616	16.5%	898,917	799,777	12.4%
売上総利益	61,045	35,189	73.5%	194,490	114,559	69.8%
売上総利益率	20.3%	13.6%		21.6%	14.3%	
営業利益	23,728	5,391	340.1%	90,097	24,920	261.5%
EBITDA	34,003	15,373	121.2%	122,391	55,397	120.9%
EBITDA マージン	11.3%	5.9%		13.6%	6.9%	
EBIT	23,553	4,075	478.0%	90,269	23,436	285.2%
EBIT マージン	7.8%	1.6%		10.0%	2.9%	
当期純利益	13,017	1,697	667.1%	60,727	5,073	1,097.1%

「地政学的な不確実性の継続、競争圧力、顧客の購買行動の変化といった状況にもかかわらず、SONGWON は 2026 年第 3 四半期に売上高と収益性の両面で、前年同期比で売上高と収益性が大幅に改善しました。SONGWON の主要製品分野における良好な価格環境が、こうした課題への対応を後押しするとともに、安定した生産と供給によって、お客様にとって信頼できるパートナーであり続けることができました」SONGWON のグループ CFO であるヨハネス・ホーネッガー（Johannes Honegger） はこう語りました。「このような厳しい市場環境においても、ビジネスチャンスを見極め、新規ビジネスを獲得する SONGWON の強みは、顧客中心のアプローチの有効性を示すものであり、グローバル市場における SONGWON の地位をさらに強化するための強固な基盤となっています」

当期、インダストリアルケミカルズ部門の収益は、前年同期 (1,875 億 1,700 万 KRW) 比 13.3% 増の 2,125 億 3,800 万 KRW となりました。2026 年 1 ~ 9 月の累計売上高は、前年同期の 5,866 億 6,900 万 KRW から 10.1% 増加し、6,460 億 4,500 万 KRW となりました。マクロ経済の不確実性や市場環境の変動が続く中、同部門は第 3 四半期を通じて好調な業績を達成しました。これは、競合他社による減産や不可抗力事象などの影響によって市場の供給が逼迫したことが追い風となったものです。

ポリマー安定剤事業部門は、2026 年第 3 四半期も引き続き好調でした。中東で続く紛争に起因する原材料の調達制約や市場の供給逼迫が続く中、同事業部門は販売価格と販売数量を維持することに成功しました。また、四半期を通じて SONGWON の安定した生産体制と供給の信頼性が複数の新規顧客の獲得にも寄与しました。燃料・潤滑油添加剤事業部門では、2026 年第 2 四半期に特に好調な業績を記録した後、2026 年第 3 四半期には顧客による在庫削減を背景に需要が軟化し、販売数量が減少しました。さらに、米国の関税措置やスポット市場での激しい競争が需要を一段と抑制したほか、中東紛争によってグループ III ベースオイルの供給不足が発生し、原材料費および物流コストが上昇しました。コーティング剤事業部門では、2025 年第 3 四半期と比較して売上高および販売数量が大幅に増加しました。

2026 年第 2 四半期に需要が拡大した後、季節的要因や年初の予防的な在庫積み増しの影響により、購買活動は鈍化しました。

パフォーマンスケミカルズ部門の 2026 年第 3 四半期の売上高は、前年同期の 710 億 9,900 万 KRW から 24.7% 増加し、886 億 6,600 万 KRW となりました。2026 年 1 ~ 9 月の累計売上高も前年同期の 2,131 億 800 万 KRW から 18.7% 増加し、2,528 億 7,200 万 KRW に達しました。同部門は、2026 年第 3 四半期を通じて持続的な市場圧力と厳しい事業環境に適切に対応し、前年同期比および前四半期比の双方で増収を達成しました。

スズ中間体事業部門は、スズ地金価格の上昇に支えられ、2026 年第 3 四半期に好調な売上高と利益率を達成しました。また、四半期が進むにつれて顧客需要が改善し、販売数量も回復しました。PVC 事業部門は、東南アジアおよび EMEA 地域における堅調な需要の恩恵を受け、第 3 四半期を通じて好調に推移しました。ソリューション・ポリウレタン事業部門は、新規ビジネスに支えられ、2026 年第 3 四半期に前四半期比および前年同期比の双方で業績が改善しました。一方、熱可塑性ポリウレタン事業部門では、韓国国内市場における需要の減少により、第 3 四半期の業績は低調となりました。

2026 年第 4 四半期の見通しについて、SONGWON では、原材料コストの変動が引き続き事業活動に影響を及ぼす中、市場環境は厳しい状況が続くと予想しています。2026 年第 2 四半期に実施された予防的な在庫積み増しを受け、顧客は 2026 年第 4 四半期も引き続き過剰在庫の削減を進めると見込まれますが、在庫水準が正常化するにつれて購買活動が徐々に回復する可能性があります。当グループでは、競争圧力や季節的要因によって年末に向けた販売数量の伸びが引き続き制約されると考えており、中東情勢の動向、米国の関税政策、物流面の課題が今後も市場見通しを左右すると予想しています。

今後も SONGWON は、卓越したオペレーションの維持と、お客様への安定供給の確保に引き続き注力していきます。当グループは、グローバル製造ネットワーク、統合サプライチェーン、顧客重視のアプローチを活用することで、変化する市場環境への対応、コスト効率の改善、顧客との長期的なパートナーシップの構築、グローバル市場におけるプレゼンスの強化を継続していきます。強固な事業基盤、豊富な市場経験、明確な戦略的優先事項を有する SONGWON は、今後の課題に適切に対応し、持続可能な成長と長期的な価値創造を推進するための確固たる体制を整えていく所存です。

2026 年第 3 四半期のレポートは以下のリンクよりダウンロードいただけます。

www.songwon.com/investors/reports-publications。

SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構える SONGWON は、世界有数のポリマー添加剤メーカーです。世界各国にグループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞれお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んでおります。

詳細はこちら：**www.songwon.com**。

本プレスリリースは以下のサイトよりダウンロードできます

www.PressReleaseFinder.com。

お問い合せ:

SONGWON Industrial Group
Marcel Romer
Corporate Communications Manager
Walzmühlestrasse 48
CH-8500 Frauenfeld
Switzerland
電話: +41 52 635 0000
メール: marketing@songwon.com

メディア関係および掲載記事に関するお問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之
PR Director | PR ディレクター
Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR
101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18
シャテニエ神田 3F
電話: +81-(0)3-6260-7541
メール: fukushima@tokyopr.co.jp
www.tokyopr.co.jp

LinkedIn をフォローしてください。

It's all about **the chemistry®**

SONGWON